

R3年度

資料2-2

# こども育成相談センターの運営状況



# センター利用する親子の特徴は...

## 子どもの姿

- ・うまく話せない
- ・友達とうまく遊べない
- ・ルールがわからない
- ・じっとしてられない
- ・もっと構ってほしい

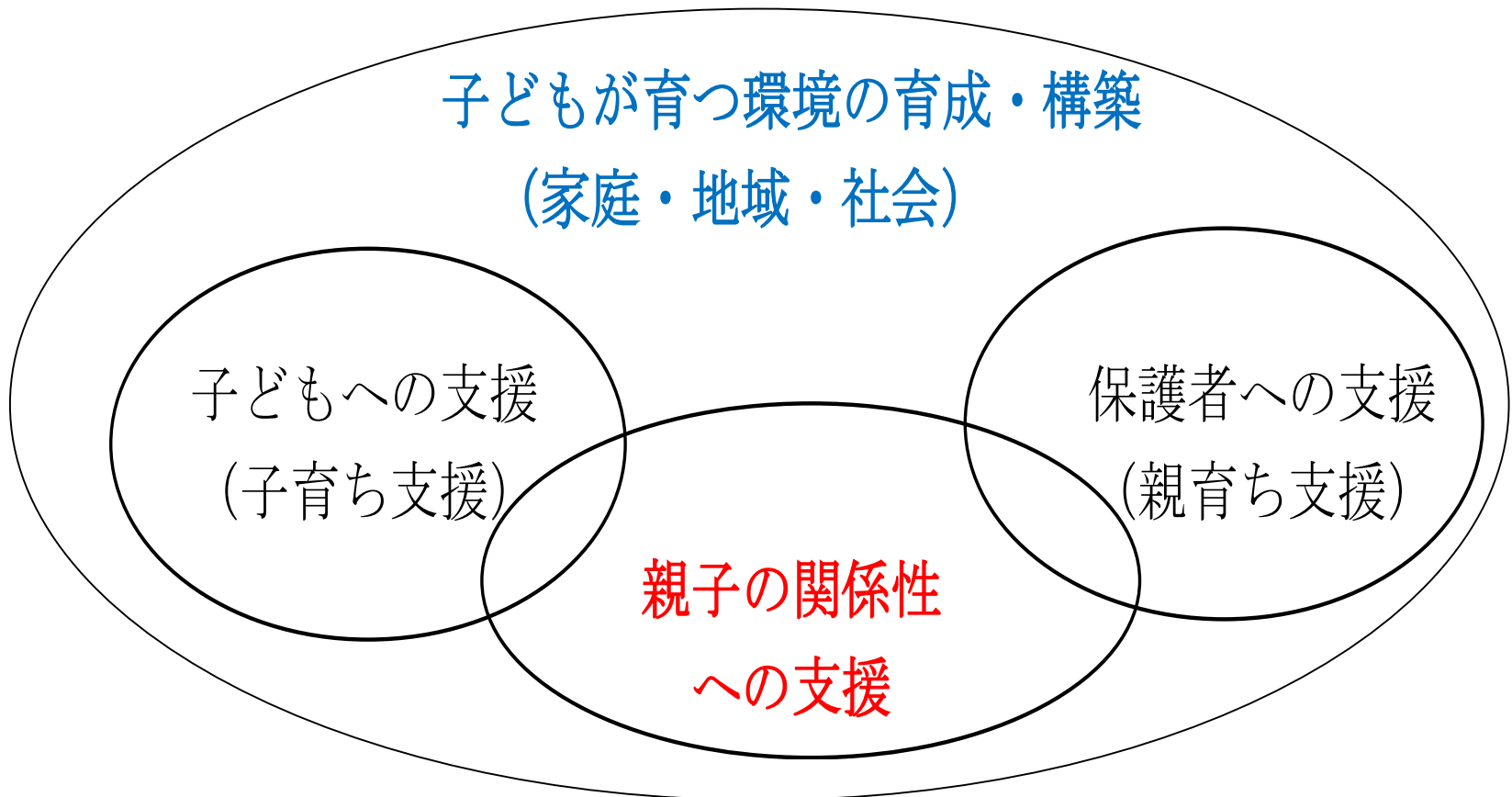
## 親の姿



- ・ことばが遅れているのでは？
- ・こどもの行動がわからない
- ・目が離せない
- ・こどもの係わりがわからない
- ・もっと情報が知りたい

# 発達課題のある子ども・その保護者への支援

子どもの発信が弱く、親も理解しにくい  
⇒育ちにくさ 育てにくさがある



お子さんを中心に、  
家族への心のケアを行い、無理のない支援プランの提案

親子通所でお子さんの係わりを学ぶ

**小集団活動**  
3～5人の友達と一緒に過ごす活動で、互いに刺激しながら学び合う場

### 園・学校への支援

お子さんの状態の説明と具体的な係わり方、環境への配慮について助言

## こども育成相談センター 事業内容

### 保護者会・学習会

教育関係者と就学に向けての話合い等

### ことばの相談

ことばの発達に不安なお子さんを対象に専門的なアドバイス

子育てに関する情報の提供と他機関への紹介

# こども育成相談センター

## 1 療育事業

### (1) 通所指導等

通所指導児	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
実数	46	56	48	51	88
延べ数	985	892	698	641	744

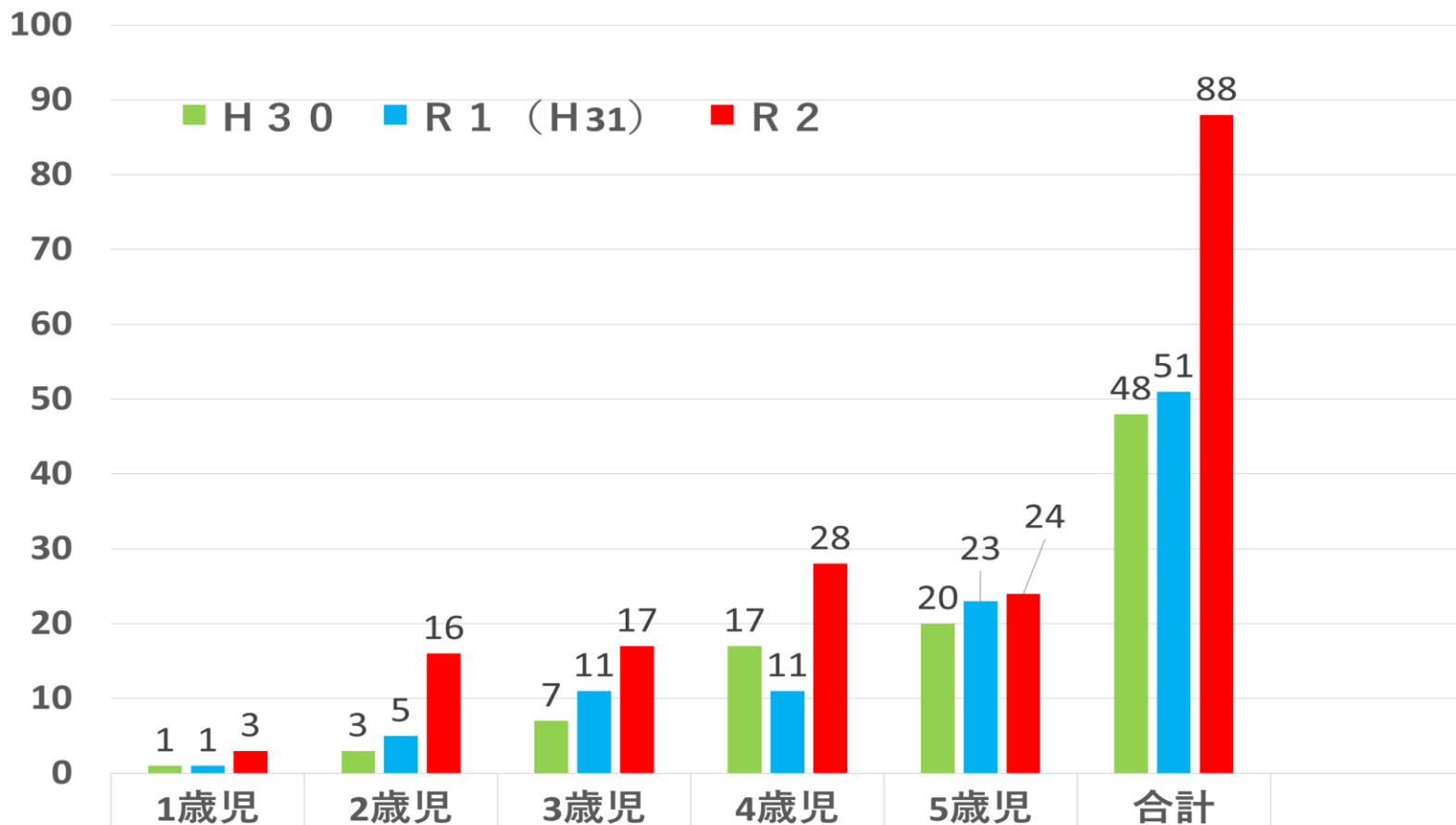
年齢別	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
平成28年度	0	1	1	10	18	16	46
平成29年度	0	2	1	12	19	22	56
平成30年度	0	1	3	7	17	20	48
令和元年度	0	1	5	11	11	23	51
令和2年度	0	3	16	17	28	24	88

### (2) 面接相談

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
実数	30	19	19	25	41

# 通所児童等の年齢状況

図 1



■ H 3 0	1	3	7	17	20	48
■ R 1 (H31)	1	5	11	11	23	51
■ R 2	3	16	17	28	24	88

# こども育成相談センター児童状況 (R2)

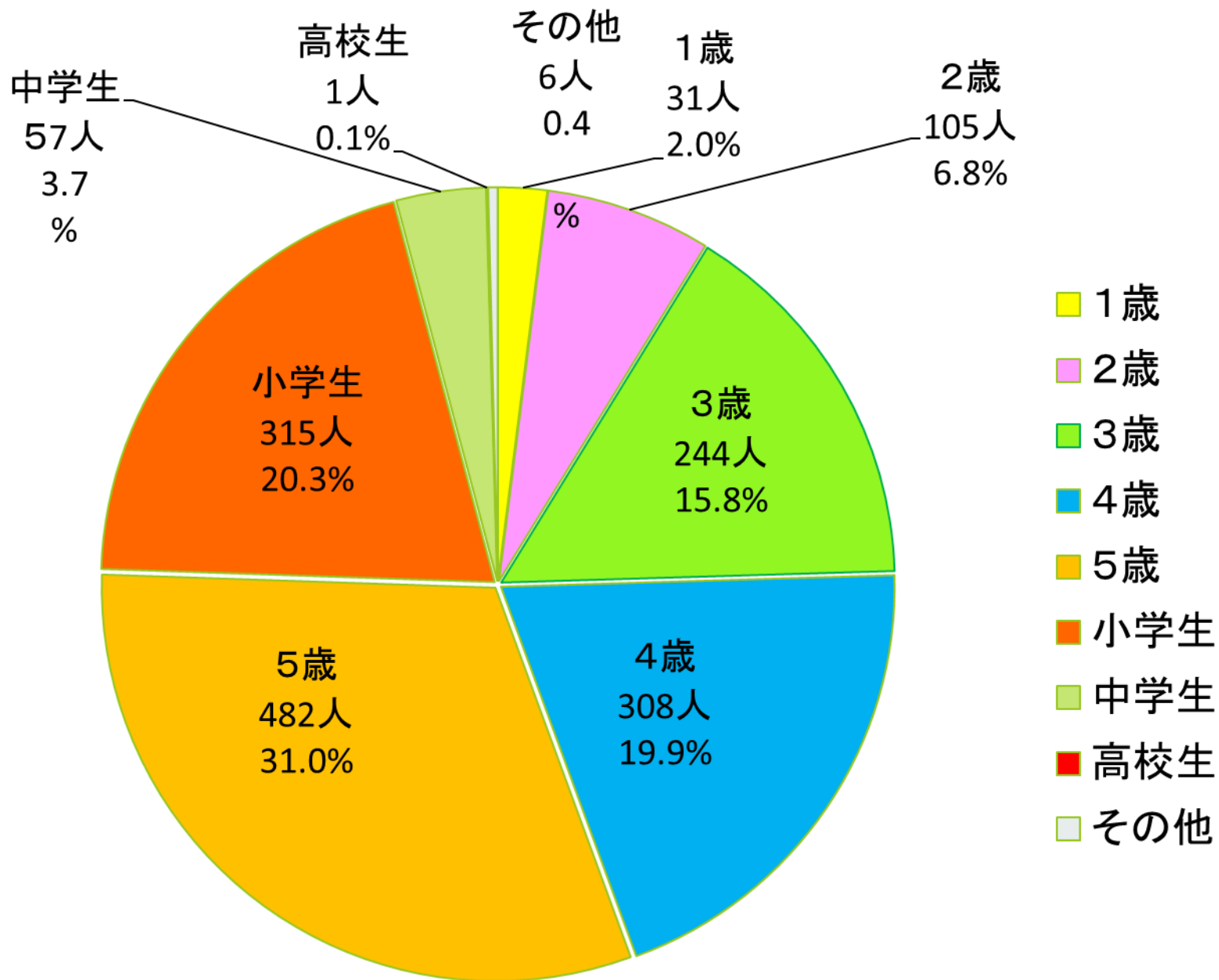
## 2 相談事業 (対象者)

(延べ数)

対象者	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	小学生	中学生	高校生	その他	計
電話相談	23	79	210	239	327	237	52	1	6	1174
訪問相談	3	15	19	48	132	59	1	0	0	277
外来相談	5	4	11	10	21	19	4	0	0	74
ことばの相談	0	7	4	11	2	0	0	0	0	24
合計	31	105	244	308	482	315	57	1	6	1549

# 相談：年齢内訳

図2





# こども育成相談センター児童状況報告

## 2 相談事業(相談者)

(延べ数)

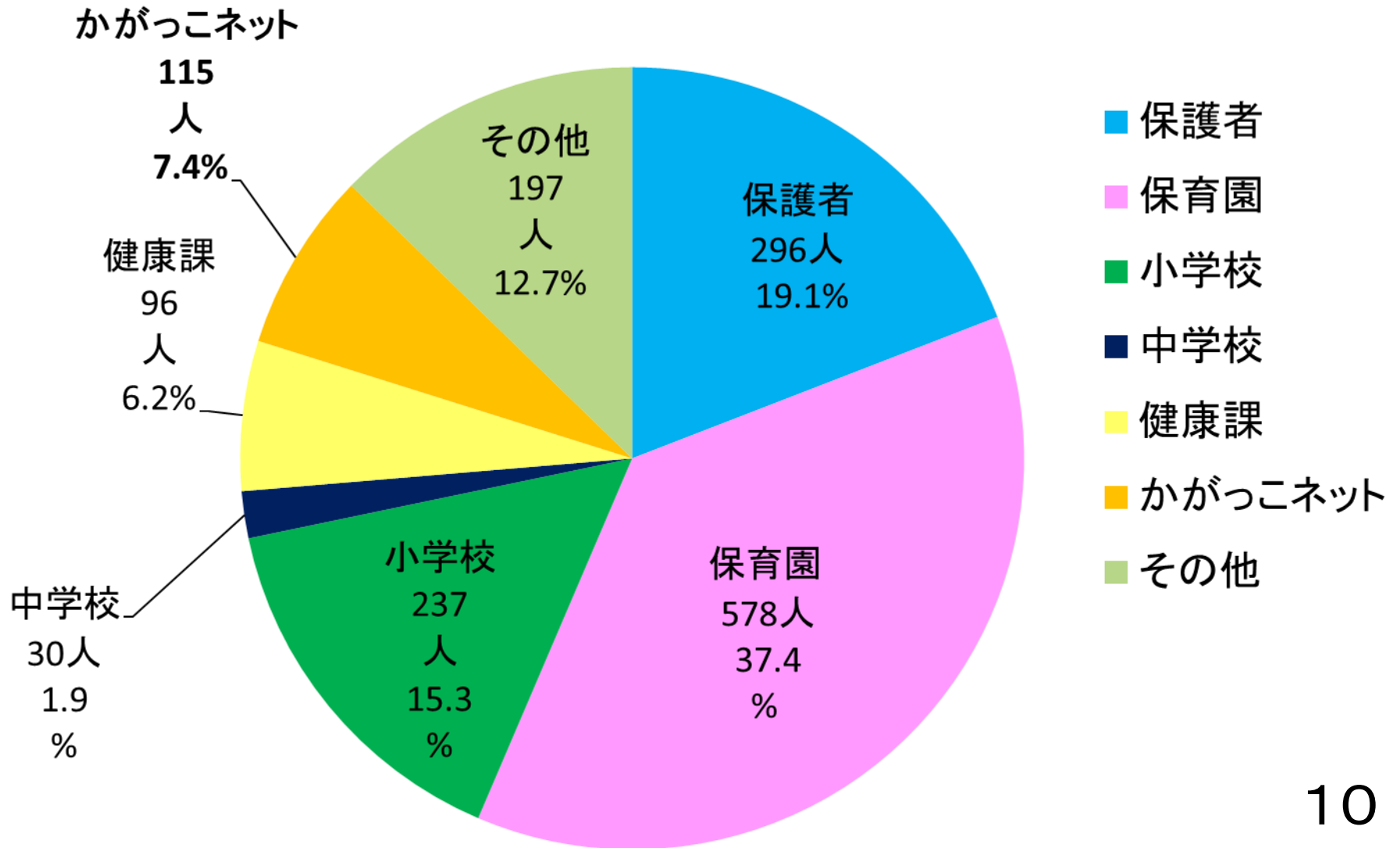
相談者	保護者	保育園	小学校	中学校	健康課	かがっ 子ネット	その他	計
電話相談	198	369	172	29	96	115	195	1174
訪問相談	0	209	65	1	0	0	2	277
外来相談	74	0	0	0	0	0	0	74
ことばの 相談	24	0	0	0	0	0	0	24
合計	296	578	237	30	96	115	197	1549

### 【相談内容】

- ①子どもの発達(行動面、理解面、言語等)
- ②子どもの具体的な係り方
- ③就学について

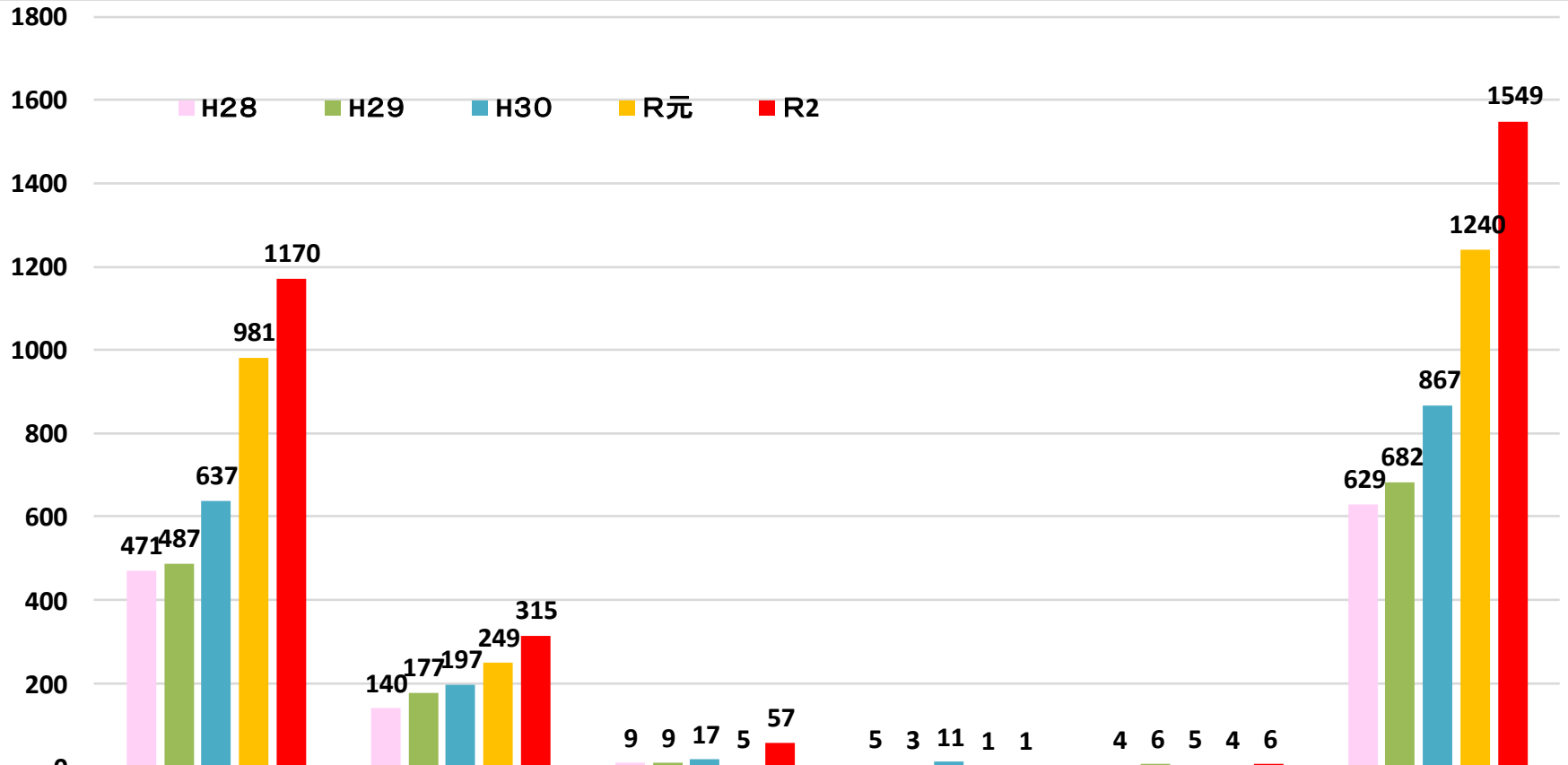
# 相談者内訳

図3



# 相談事業の推移

図4

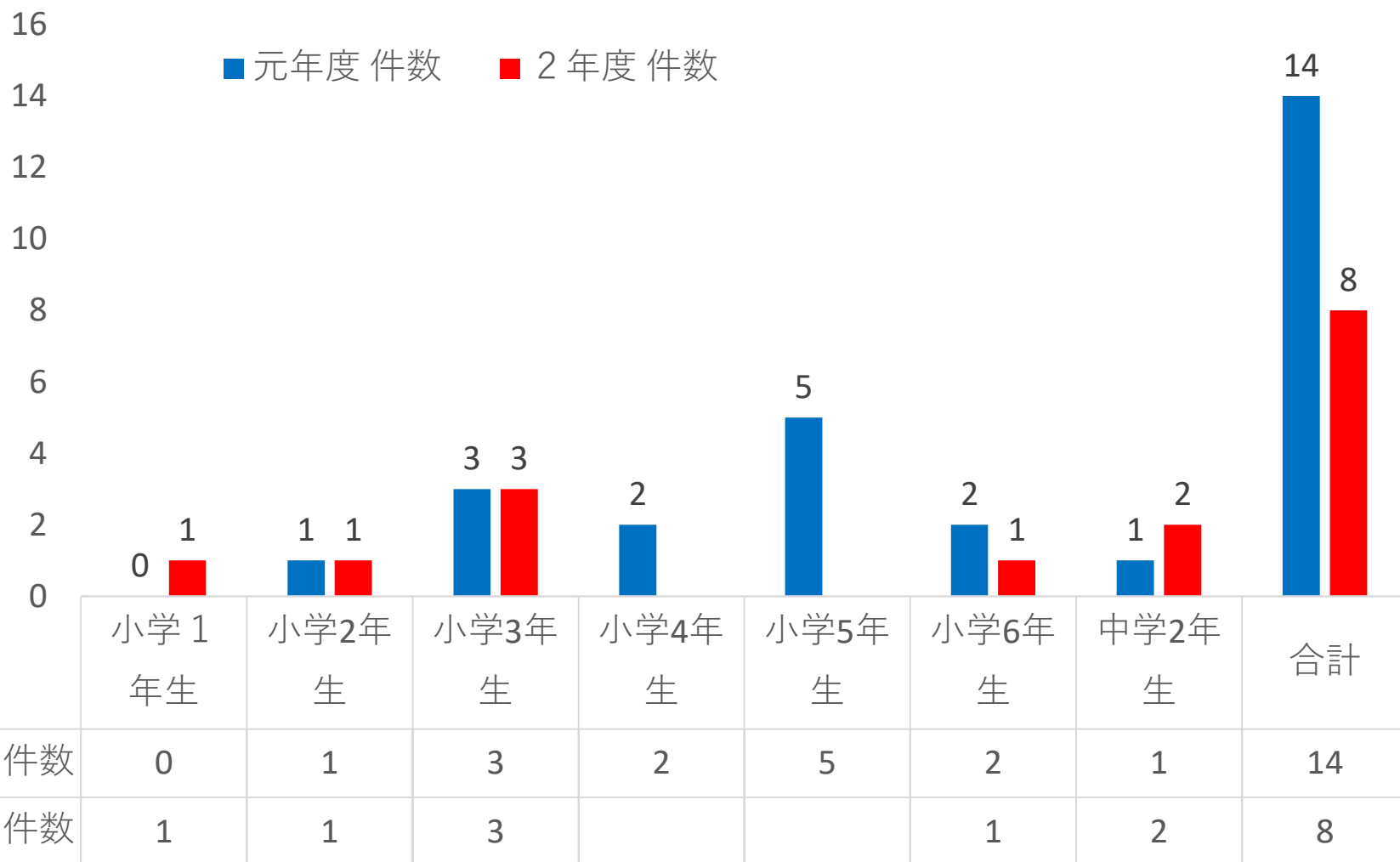


	0~5歳	小学生	中学生	高校生	その他	合計
H28	471	140	9	5	4	629
H29	487	177	9	3	6	682
H30	637	197	17	11	5	867
R元	981	249	5	1	4	1240
R2	1170	315	57	1	6	1549

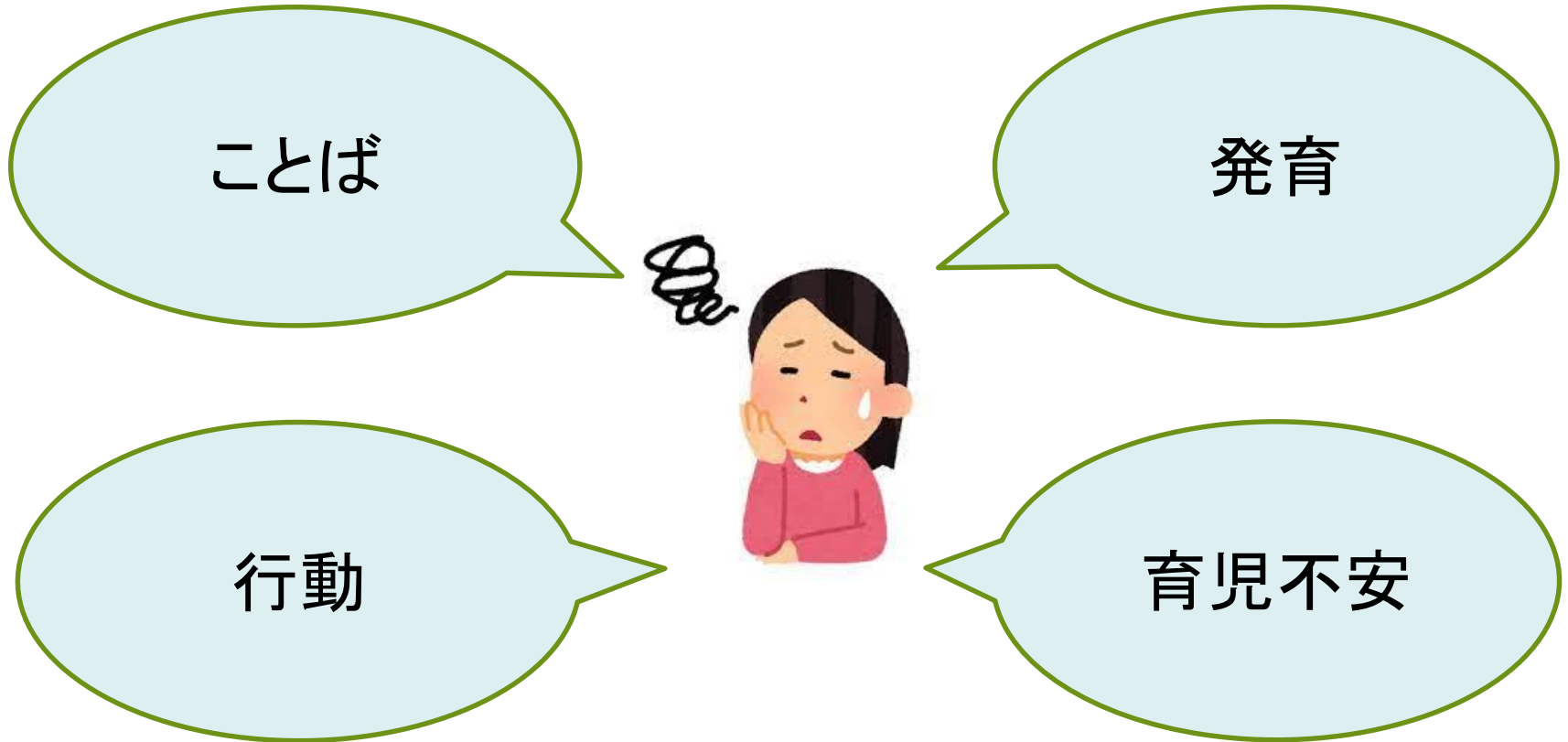
# 専門医への依頼状発行状況

図5

(学年別)



# 養育者の不安



# 対応の変化



# 近年の傾向

## 保護者自身の精神的な不安



親自身の育ち

家族の関係性

環境



# 近年の通所の体制

同時

カウンセリング  
こども姿について

子の対応

親の対応



保育士

臨床心理士  
保健師  
専門指導員  
保育士